

【OIE 情報】韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について

韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8）の発生について、2016年3月27日付けでOIEへ緊急報告がありましたのでお知らせいたします。

なお、我が国は2010年10月18日以降、韓国における低病原性鳥インフルエンザ（H7N7）の発生を受け、同国からの家きん、家きん肉等の輸入を停止しています。

出典：OIEウェブサイト（2016年3月27日付け）

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=19977

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：1件（緊急報告）
- ・発生日：2016年3月23日
- ・OIEへの報告日：2016年3月27日
- ・血清型：H5N8（高病原性）

【発生状況】

- ・発生場所：京畿道 利川市 麻長面の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
種あひる	10,907	20	20	10,887	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・獣医当局が疫学サーベイランスを実施中

【対応】

- ・国内における移動制限
- ・施設等の消毒実施
- ・隔離
- ・淘汰
- ・野生宿主のコントロール
- ・ゾーニング
- ・ワクチン接種禁止
- ・患畜を治療対象としない

【診断】

- ・診断施設：農林畜産検疫本部（国立研究所）
- ・診断方法：RT-PCR：陽性（2016年3月26日）

【参考】

韓国における高病原性鳥インフルエンザの発生情報等は、当省ウェブサイトで公表しています。

- ・韓国における高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)の発生状況(2016年1月～)

(http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/pdf/korea_hpai_2016.pdf)

- ・過去の韓国当局のプレスリリース等(高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型関連))

(http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/korea_HPAI_H5N8.html)